



岸信介元首相

証言・安保改定と岸元首相

▶上◀

財団法人協和協会専務理事

清原淳平

本年(平成22年)1月19

長の会食邸(広尾)の秘書

日、日米安保条約改定50周

年を迎えた。条約改定を成

し遂げたのは、岸信介総理

であるが、当時の改定に

反対する声が大きく、デモ

の嵐は、総理官邸や国会周

辺に渦巻いた。

私はその当時、28歳であ

つたが、時の岸総理や吉田

茂元総理の聲咳に接する機

会を得た。というのは、私

はその時、西武グループ創

立者の堤康次郎元衆議院議

院議員

の軽井沢か熱

海か箱根のい

ずれかのホテ

ルにて慰労御接待すること

になったが、警護上から、

お招きしていた。

日米安保条約改定を実現

したもの、大デモのた

め、アイゼンハワー大統

領の訪日を断念した岸総理

は、総理退任を決意され

た。その後、「湯の花木

は、表面に表れないところ

しかし、その時に、吉田

元総理が「佐藤君は信頼し

ているが、姓は違っていて

と痛感した。

後継首相決定を漏れ聞く



も、岸さんと佐藤君などが実の兄弟であることは、国民もよく知っているよ」と応えられた。そこで、堤元議長が「それでは、どなたがよいでしょうか」と聞くと、吉田元総理は「ここはテル」で清談会が開かれたとき、別室にて岸総理の中村長芳首席秘書官と二人で食事を終え、岸総理も「い」と応えられ、岸総理も同意された。

私はその時、翌日の新聞元総理、堤元衆議院議長が彦元参議院議員と新橋の日本石油本館3階の岸事務所で、岸先生とお目にかかるが重すぎます、と辞退した。すると、岸先生は呵呵大笑され、では、事務局長が重すぎます、と辞退した。すると、岸先生は呵呵大笑され、では、事務局長ばかりではなく、常務理事にして、自分が後ろ盾になら、やつてくれ」と言ふので、私も、そこまで仰られるなら、全力を挙げて務めさせていただきま

に、そのことが大きくなるのではないかと思って、朝刊を見ると、どの新聞も「前日、岸総理と吉田元総理との花ホテルで何度もお目に会談」とだけ書いてあります。あの時の君か。いま、私が創立した数団体で、偉い人が集まるのだが、しっかりした事務方がいないで困っている。君ならできる

よ。やってくれ」とのお言葉。私が、どういう団体でればよいような日が続いたすか、どうかがうど、特にことから、肋膜を発病して西武を退社し、療養生活を

(財)協和協会は、政・財・官・学・民の指導者クラブが創立した数団体で、偉い人が集まるのだが、しっかりした事務方がいないで困っている。君ならできる



静岡県御殿場市にある旧岸邸

証言・安保改定と岸元首相

財団法人協和協会専務理事 清原淳平

▶下◀

私が4団体で務め始めた

んど欠かさず出席された。

翌昭和54年から、毎月、月例会や部会・委員会を開始した。岸信介会長は、(財)協和協会の月例会にはほど

ある時、私が「あの安保

騒動の中で、日米安保条約

の改定を断固実現さ

条约だったことに愕然とし、鹿鳴館で慣れない洋装

で外国人とダンスをするな

ど、その改定に大層苦労し

たんだよ。大東亜戦争の敗

変だから、すぐ警視庁と話

うかその器の大きさには、



よ。私は、日本を独立国にふさわしい平等条約へ近づけようとしたのだと」とこたえられた。私は、岸先生の日本に対する深い想い入

し、デモ隊がNHKを占拠し、デモ隊がNHKを占拠して革命的放送を流すと大笑われ、また、長椅子に横になられた。その度胸とい

だつたので、お起こりする警視庁とNHKへまいり、NHKの防備の手配を終わりました」と御報告す

デモの怒号の中 いびき

幹部とも話へも行つて

岸信介先生については、

れたのは、どういうお気持ちだったのでですか」と、「それは君、明治維新の時を考えてみてくれ。維新政府は、その前に江戸幕府が各国と締結した通商条約が、実は国際的に大変な不平等

戦後、やっとサンフランシスコ平和条約(昭和26年)で独立が認められたが、同時に締結させられた日米安保条約は、米国に日本を防衛する義務の記載もなく、未だレインコートを着て入

邸が夜中もデモ隊のシュブレビコールに取り囲まれて、総理室に入ると岸総理いた際、総理から「至急來てくれ」との電話があつたので、溜池側の裏口から粗末なレインコートを着て入に驚いた。

また官邸の裏口から入って、総理室に入ると岸総理が、あのデモの怒号の中、いびきをかけて眠つておられる。その豪胆さには本当に驚いた。

まことに、お休みのところ申し訳な

いと思ったが、お起こしす

り、総理室へ行くと、岸総理があの怒号の中、長椅子に横になって眠つておられた。しかし、至急のこと

られたので、「御指示通

なお、前掲の岸内閣の閣僚、植竹春彦元郵政大臣から何度となく聞かされた話も披露しておきたい。植竹元郵政大臣曰く、首相官

ら出て、警視庁へ行き、さらにはNHKへも行つて、警視庁へ行き、さ

うかその器の大きさには、本当に驚いた、と何度も述

はここを動かないが、もたえられた。私は、岸先生の日本に対する深い想い入

し、デモ隊がNHKを占拠して革命的放送を流すと大笑われ、また、長椅子に横になられた。その度胸とい

だつたので、お起こりする警視庁とNHKへまいり、NHKの防備の手配を終わりました」と御報告す

り、警視庁とNHKへまいり、NHKの防備の手配を終わりました」と御報告す